

評価項目	チェック項目	判断の目安	評価		今回の評価がA+である 特筆すべき点【指】【市】	今回の評価がBである理由 【指】【市】	対前回比でランクアップ 又はランクダウンした 理由【指】【市】
			指定 管理者	市			
1 基本的な考え方・姿勢	○指定管理業務に係る基本的な考え方や職員の姿勢が、当該施設の設置目的、施設の特性及び市の求める指定管理者像に合致しているか。	○当該施設の設置目的、施設の特性及び市の求める指定管理者像が配置職員に共有されている。 ○現場責任者及び配置職員の考え方や姿勢が、本市の意図するものとなっている。	A+	A+	【指】管理事務所前及び藤原下に、お花のプランターを追加設置するとともに、秋のお彼岸期間にあわせて、一年草花壇にお花を植栽し、利用者様にお楽しみいただきました。 墓参者数の維持及び都市公園活用として、園内の危険木を伐採した間伐材を利用して、動物の彫刻像を作成し、管理事務所周辺に飾ること、利用者様が写真を撮る等、大変ご好評をいただきました。また、作成した動物に名前を付けていただくといったイベント的な試みを実施し、今現在130名を超える利用者様に、エントランス内の投票箱へ、たくさんの名前を投票していただいております。 【市】一年草花の植栽の継続、お花のプランターの追加や伐採した危険木を利用した作品の設置の継続は、施設の特性及び利用者の求めを理解し、利用者への心情に寄り添える空間作り並びに御入館の確保及び維持のための御意匠への積極的な姿勢が見られました。また、作品の名前を付けていただくという試みも来園者を増やすという本市の意図する姿勢が見られました。		
	○団体等の持つノウハウ等の強みを活かした意欲的な創意工夫等を行う姿勢が見られるか。	○利用者等のニーズの把握、利用拡大に向けた取り組み、効率化の推進などに係る創意工夫への積極的な姿勢が見られる。 ○当初の提案やその他具体的な目標等があり、そのための取組を行っていく姿勢が見られる。					
2 サービス向上及び利用促進の取組	○サービス向上及び利用促進、地域の活性化等、発展性のある創意的な取組が行われているか。	○指定管理者の創意的で魅力的な取り組みが、利用者サービスの向上や利用者増、地域活性化などにつながっている。 ○自主事業の開催に当たっては、利用者ニーズを反映させ、事業目的や効果を明確にし、より多くの利用者に参加してもらえるよう、各種工夫を行っており、また、対象別に多様な事業を実施している。	A+	A+	【指】園内各壁地に、伐採木を利用した簡易椅子、プラスチック製の簡易椅子を追加設置し、高齢者には助かるといった感謝の気持ちを頂戴しております。 管理事務所での貸し出し品であったホウキ・チリトリ・熊手を、利用頻度の高い繁忙期間は、園内各壁地に設置することで、管理事務所までお越しいただかなくても、自由にご利用いただけるようにいたしました。 昨年より実施しております利用者様へのご提案をしまして、絆帯などの際に骨髄に名前を入れてある方が少ないという現実を踏まえ、絆帯当日に骨髄への「名前記入やメッセージなどを記入し、将来誰の遺骨かわかりやすくするため」というご提案をされており、少しずつ改善作業が容易になるように心がけております。 管理事務所外のガラス面に当園の様々な動物、植物を掲示しておりますが、エントランス内にも掲示する等、定期的に掲示物を増やし、利用者様にお楽しみいただいております。 また、平岡幼稚園様と連携して、平塚の自然を周知するために、季刊「湘南自然誌」をエントランス内に配架し、来園者様に楽しんでいただいております。実施後は、小さなお子様連れの方からご好評をいただいております。また、墓参者以外の方が掲示物を閲覧しに来園されたり、植物を観察、撮影するといったことが多くなり、墓参以外の利用者様が增加し、都市公園機能向上につながっています。 毎年管理事務所前に、エントランス内を涼しく利用者様をお迎えする、また節電対策のために、みどりのカーテンを設置しております。今年ではひょうたんを設置し、令和5年度平塚市みどりのカーテンコンテストの団体の部において優秀賞をいただきました。 貴市よりいただいております、「カゴごとガイド」や「みんなで作るやさしいまち」「So・Ra・Niなび」「平塚市民ガイド」等をエントランス内に常備配布することで、利用者様からご好評をいただいております。 【市】各種簡易椅子の設置や繁忙期にホウキ・チリトリ・熊手を園内各壁地への設置の継続は、利用者のサービス向上につながりました。		
	○適切な利用者への接客・対応、社会的弱者への配慮や、利用者の公平、公正な利用が確保されているか。	○施設のサービス水準を確保するため、受付・電話対応・その他接客マナーなど、標準的な業務実施手順や注意点をマニュアル化している。 ○利用者、特に社会的弱者にとって公平・公正に利用できるマニュアル及びシステムを構築・運用している。 ○職員の意見を取り入れながら、標準的な業務実施手順等をスタッフミーティング等において定期的に見直している。 ○わかりやすい言葉づかいや図、イラスト、写真等を活用し、誰にでもわかる工夫をして情報提供している。					
	○利用者のニーズ等を収集し、それを反映する仕組みや、トラブル、苦情処理の適切な対応と未然防止・再発防止に向けた具体的な方策がとられているか。	○利用者アンケート等からサービスに係る課題を抽出し、課題への対応策を講じて改善するなどの工夫が見られる。 ○苦情処理の適切な対応が可能なマニュアルや体制が整備されている。 ○利用者が苦情や意見を述べやすいよう、窓口(苦情係、意見箱)の設置、HPでの受付等)を設置している。 ○利用者からの苦情や意見等が寄せられた際には、内容を記録し、対応策を実施している。 ○日々の利用実績を記録し、定期的(週単位、月単位等)に集計している。 ○利用実績、稼働率の推移を分析し、これを踏まえた改善に取り組んでいる。					
	○ホームページや広報紙等を活用し、積極的な情報提供による利便性の向上や利用者増に向けた取組を行っているか。	○誰にでもわかりやすいホームページや広報紙等となっている。 ○潜在的な利用者の掘り起こしや利用拡大に向けたアピールができるホームページや広報紙等となっている。 ○施設内の掲示板等を有効に活用して、利用者によりわかりやすく情報提供をしている。					
I 市民サービスの向上(共通項目)	3 施設の維持管理等	○施設及び設備の保守点検、備品等の管理、施設清掃・植栽等の維持管理、計画的な修繕等、法令等に基づいた適正な業務計画となっており、実行をしているか。 ○事業計画書等に沿って、建物・設備・備品・樹木等が適切に管理されている。 ○利用者が安全に利用できる状態が保たれている。 ○施設内及び敷地内の美観が保たれている。 ・市所有の備品と指定管理者所有の備品が区別されており、備品台帳に記された備品がすべて揃っている。 ○トイレ等の衛生状態が保たれている。 ○日常的、定期的に施設内外の巡回を行い、事故や犯罪を未然に防止するように努めている。 ○鍵の管理方法が明確になっており、適切に管理している。	A+	A+	【指】施設、設備等の保守点検を継続して行っていることで、不具合が見受けられた場合の情報を迅速に貴市に報告し、共有、改善に努めております。また、園内外の高木に注意を払い、巡回を強化しております。 利用者様からお問い合わせがある枯死又はなくなっている低木調査を行い、貴市に現状報告書と見積書を提出し、次回の当選者様からのお問い合わせがないように対応いたしました。 【市】施設、設備等を継続的に保守点検を実施することで、当市とともに適切に管理を行っています。 利用者が安全に利用できるような園内外の高木に係る巡回を強化し、当市と連携して事故を未然に防止するように努めました。 低木に係る調査を実施することで利用者からの問合せが無いよう現状報告書と見積書を留意することで施設内の美観の維持に努めました。		
	○廃棄物の処理方法と合わせて、省エネルギー対策やごみ減量への取組等、環境法令を踏まえた環境負荷低減への取組が行われているか。	○廃棄物の処理について、適正な考え方を取り扱いとなっている。 ○環境法令を踏まえ、省エネルギー対策やごみ減量に向けた実効性のある取組が行われている。					
	○業務の一部を外部委託する場合、業務の実施や履行確認等、管理指導の体制が整っているか。	○外部への委託について、契約書等の書類があり、契約内容が確認できる。 ○外部委託先からの業務報告が書面にて定期的に行われており、履行確認ができる。 ○委託先の現場代理人等に対し、必要に応じて指導ができる体制にある。					

評価項目	チェック項目	判断の目安	評価		今回の評価がA+である 特筆すべき点【指】【市】	今回の評価がBである理由 【指】【市】	対前回比でランクアップ 又はランクダウンした 理由【指】【市】
			指定 管理者	市			
4 緊急時の対応等	○緊急時・災害時の連絡体制、役割分担等が明確となっており、事態を想定した研修・訓練等の取組が行われているか。	○事故発生時及び災害時の連絡体制や対応体制がマニュアル等で明確になっている。 ○事故発生時及び災害時のマニュアル等に基づき、防災訓練等を実施している。また、事故対応及び災害対応に係る研修や事例研究等を実施している。 ○発生した事故又は災害等の内容及び対応等について記録を作成している。	A+	A+	【指】ナラ枯れ、危険木等を調査した危険箇所を継続して平面図に記録し、迅速に貴市に報告し、利用者様の安全確保に努めております。 職員全員が危険箇所の情報を共有し、利用者様に対する注意喚起看板、危険箇所注意看板等を定期的に更新し、利用者様の安全を確保しております。 【市】ナラ枯れ、危険木等の危険箇所を記載した平面図の作成を継続していることや職員全員による危険箇所の情報共有、利用者に対する注意喚起看板、危険箇所注意看板等の定期的な更新をすることで、事故防止のための取組みを積極的に実施しました。		
	○安全管理、衛生管理、危機管理等の徹底に向けたマニュアルの整備、全職員への対応力の標準化や意識啓発に向けた取組が行われているか。	○事故防止のチェックリストや事故対応マニュアル等を整備し、職員に周知徹底がされている。また、事故防止策の研修や事例研究等を実施している。 ○当該施設の管理に係る法令・基準等を職員が把握している。 ○管理暇・過失に起因する事故は発生していない。 ○金銭取り扱いのマニュアル等を作成し、職員間で情報の共有化を図り、事故防止に努めている。					
5 職員配置等	○実施業務に即した職員配置等(人数、専門職、勤務体制、責任体制)であり、法令等に基づく雇用・労働条件等を管理監督する体制を有しているか。	○事業計画書・水準に沿った職員体制であり、管理職は、他の職員の業務状況を適切に把握している。 ○報告書等で職員配置等を確認することができる。	A+	A	【指】霊園職員の資質向上や個人情報情報の取扱い方、人権問題やSDGs、情報セキュリティや植栽等の全体研修を年1回行っております。また、より専門的な知識を得るために、基地管理士やサービス助士、防災管理者等の資格を取得し、利用者様に寄り添う安心安全な霊園づくりを目指しております。		
	○従事職員の資質向上や人材育成に係る取組は、効果的かつ適正なものであるか。	○常勤・非常勤職員に関わらず、職員の研修計画を作成し、内部研修を実施しており、外部研修や勉強会に参加できる環境を整えている。また、必要に応じて、職員の専門技術を高めるため、事例検討会、勉強会や意見交換会等を開催している。					
6 その他	○市、関係機関、地域団体等との有効な連携・協力体制を確保しているか。	○協定書に定められた協議事項について、適切に協議が行なわれるなど、関係者間での十分な連絡が行われている。 ○地域住民、町内会、自治会等の地域の団体、関係機関などの関係団体との連携を図るため、情報交換を行っている。 ○地域住民の意見・要望を把握している。 ○人的資源や場所の提供を通し、各種地域活動へ参加している。 【共同事業体が対象】 ○共同事業体団体間の連絡体制が確立され、連絡方法の手順及び頻度が具体的に示されている。	A+	A	【指】土屋地区で行われる「里山をよみがえらせる会」に参加し、土屋地区やイベント参加者、近隣住民の方とのふれあいを大切にいたしました。今年度は「ひらつか環境フェア」から参加し、七国社の「普あそび」イベント、シタケづくりで地域に貢献するとともに、総会では土屋霊園の活動紹介を行い、都市公園としても利用できることを紹介いたしました。		
	○管理運営にあたり、関係法令等の遵守、情報公開及び個人情報保護に対する適切な運用方針が示されており、実行されているか。	○各種規程及び体制が整備されている。 ○制度を理解し、法令を遵守している。また、法令遵守に対する職員の意識啓発に向けた取り組みを行っている。 ○個人情報の取扱いに関するルールやマニュアル等が整備され、責任者が特定されている。 ○個人情報を収集する際は必要な範囲内で適切な手段で収集し、目的以外に使用していない。 ○情報公開に関するルールやマニュアル等が整備され、責任者が特定されている。					
II 経費の節減等(共通項目)	1 適正な経理事務等	○当該年度の経費の積算や執行に係る考え方が具体的に示され、適正な経理処理が見込めるか。	A	A	○収支計画の積算根拠が明確である。 ○当該施設の指定管理料に係る会計処理と他の事業(自主事業等)の会計処理が分けられている。 ○経理を担当する職員を配置している。		
	○当該期間の収支は、事業計画等に基づく積算の根拠が明確に示され、無理や漏れ等のない確実なものであるか。	○事業計画と収支計画の関係が明確である。 ○指定管理業務用の通帳や印鑑などが適切に管理されている。 ○収支決算書に記載されている費目に関し、伝票等が存在する。 ○適切な経理書類が作成されている。 ○内部もしくは外部による監査体制がとられている。 ○決算の収支が極端な赤字でない。					
2 コスト縮減等	○民間のノウハウが発揮され、創意工夫による効率的な管理運営の取組や、コスト縮減に向けた取り組みが行われ、高い実効性が認められるか。	○民間ノウハウを活かした経費節減及び効率化への取り組みを実施しており、成果をあげている。 ○利用者の増加に向けた創意工夫等の取り組みが見られる。 【利用料金制の場合】 ○利用料金収入の目標値を明確にし、目標に向けた取り組みを実施している。	A	A			

評価項目	チェック項目	判断の目安	評価		今回の評価がA+である 特筆すべき点【指】【市】	今回の評価がBである理由 【指】【市】	対前回比でランクアップ 又はランクダウンした 理由【指】【市】
			指定 管理者	市			
個別項目	公園地元地区との連携	○地元地区、住民との連携に努めているか。 *公園地元地区の公園管理運営に関する意見 要望をきいて、管理運営に反映させている。	A+	A+	【指】地元地区の方への配慮といたしまして、園外隣接部やバス停付近の落ち葉・落ち枝回収を実施いたしました。また、繁忙期間対応といたしまして、追加で正門交通警備を実施し、地元地区の要望に対応しております。 土屋地区で行われる「里山をよみがえらせる会」に参加し、土屋地区やイベント参加者、近隣住民の方とのふれあいを大切にいたしました。今年度は「ひらつか環境フェア」から参加し、七国荘の「音あそび」イベント、シタケづくりで地域に貢献するとともに、総会では土屋公園の活動紹介を行い、都市公園としても利用できることを紹介いたしました。 【市】園外隣接部やバス停付近の落ち葉・落ち枝回収の実施や、繁忙期間の対応として正門交通警備を追加実施することで、実施公園地元地区からの意見要望を管理運営に反映させていました。 また、地元地区、住民との関係をより深める地元地区のイベント等への参加や、総会での活動紹介を実施することで、地元地区、住民とより連携に努めました。		
	盆・彼岸の繁忙期における管理運営の実施	○全ての利用者が施設を快適に利用できるよう、通常期にも増して適切な管理運営を行っているか。 *公園内の交通が円滑に進むよう、職員、交通看板等の適切な配置、誘導をしている。 *除草、芝管理、ゴミ収集などにより、通常期以上に基地景観の保持に尽力している。	A+	A+	【指】繁忙期対応といたしまして、正門交通警備を追加し、地元地区の要望に対応いたしました。また、管理事務所前に「STOP一時停止」の看板を設置いたしました。 【市】安全管理への配慮がより必要な繁忙期に公園内の交通が円滑に進むよう正門交通警備を適切に実施しました。		
トータル	・アピールしたいポイント ・課題または今後の改善点など	・地区の方からのご要望に対応し、追加正門交通警備や周辺の植栽管理を継続して実施しております。 ・コロナ禍により着手できなかった第2期目の提案事項である都市公園機能の拡充や地域貢献事業として、土屋地区の「里山をよみがえらせる会」の活動に参加し、里山フィールドや「ひらつか環境フェア」、七国荘のイベントに参加する等、土屋地区やイベント参加者の方、近隣住民の方とのふれあいを大切にするとともに、里山をはじめとする自然環境の実態や現状の情報交換を行いました。また、その活動の中で、平岡幼稚園様と連携した季刊「湘南自然誌」をエントランス内に配架や土屋公園の広報を実施いたしました。 ・継続して巡回点検を強化するとともに、園内外の高木のナラ枯れ、危険木の調査を実施いたしました。 ・上記内容を第3期目も継続実施するとともに、昨今頻発している地震等への災害の備えを強化したいと考えております。					
	総括	・創意工夫への積極的な姿勢で利用者の増加が見られました。今後もこの姿勢を継続いただきより多くの方に利用いただけるようなより良い空間の維持及び発展への期待をしています。 ・当市と共に地元地区と連携に努め、円滑な公園運営を行っていきたくと考えています。 ・また、地元地区、住民との関係をより深める地元地区のイベント等に参加や発行物の作成・配架をすることで、連携に努めました。今後もイベントの参加等を通じてより連携に努めてください。 ・災害の備えの強化や危険木の巡回強化を実施することで、当市と共に引き続き園内の安全管理に努めてください。					

評価について

A+	継続的に適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
A	継続的に適切・良好である。
B	一部に適切・良好でない部分があったが、改善済み又は見込みである。
—	水準に未達の場合

判断の目安に対する指標

良	水準を満たしている。
可	支障があった。迅速に改善し、対応に問題はなかった。
不可	重大な支障があった。
	支障があった。改善されていない。 支障があった。改善への対応が著しく遅滞または不十分で、不適切であった。